
2019年度 第2四半期決算について

2019年10月31日(木)



目次

I.2019年度 第2四半期決算概要

・販売電力量	……02
・発受電電力量	……03
・決算概要	……04
・連結売上高の変動要因	……05
・連結経常利益の変動要因	……06
・2019年度 業績予想および期末配当予想	……07
・連結経常利益の変動要因【見通し】	……08
・個別決算の概要	……09
・連結貸借対照表（要旨）	……10
・連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）	……11

II.参考データ集

（参考）主要諸元・設備投資	……13
（参考）燃料費と燃料費調整額の期ずれ影響イメージ[実績]	……14
（参考）決算関係データ	……15

I . 2019年度 第2四半期決算概要

販売電力量

(億kWh,%)

	2019/2Q (A)	2018/2Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
小売販売	121.9	128.5	Δ6.6	94.9
電灯	34.8	35.0	Δ0.3	99.3
電力	87.2	93.5	Δ6.3	93.2
卸販売	28.3	23.7	4.6	119.5
総販売電力量	150.2	152.2	Δ1.9	98.7

《主な増減要因》

<電灯>
夏季の気温が前年を下回り冷房需要が減少
<電力>
契約電力の減等により減少

<卸販売>
卸電力取引所等への販売増

(注)小数第一位未満四捨五入

(参考) 北陸3市の月間平均気温 (°C)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績	11.8	19.1	21.7	25.7	28.1	24.5
前年差	Δ2.4	+0.8	Δ0.6	Δ2.7	Δ0.1	+2.1

(注)北陸3市：富山市・金沢市・福井市

発電電力量

(億kWh,%)

		2019/2Q (A)	2018/2Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
	[出水率]	[96.7]	[104.6]	[Δ 7.9]	
自社	水力	36.2	39.5	Δ3.3	91.7
	火力	93.8	97.4	Δ3.7	96.2
	原子力	—	—	—	—
	新工ネ	0.0	0.0	0.0	113.4
自社		130.0	137.0	Δ7.0	94.9
融通	受電	31.4	27.1	4.3	115.9
他社	送電	Δ28.3	Δ23.7	Δ4.6	119.5
合計		133.0	140.3	Δ7.3	94.8

《主な増減要因》

<水力>
渇水による減少

<火力>
石炭火力発電所の稼働減

(注)小数第一位未満四捨五入

決算概要

		(億円,%)			
		2019/2Q (A)	2018/2Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
連結	売上高(営業収益)	3,104	3,072	32	101.1
	経常利益	162	148	13	109.4
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	107	99	8	108.4
個別	売上高(営業収益)	2,862	2,869	Δ 7	99.7
	経常利益	144	140	3	102.6
	四半期純利益	106	104	1	101.3
中間配当		0円/株	0円/株	—	—

(参考) 連結対象会社数：連結子会社15社、持分法適用関連会社1社

(注) 億円未満切捨

《主な増減要因》

<連結売上高>

- ・販売電力量の減少
- ・再エネ特措法交付金の増加やグループ会社の売上増加 など

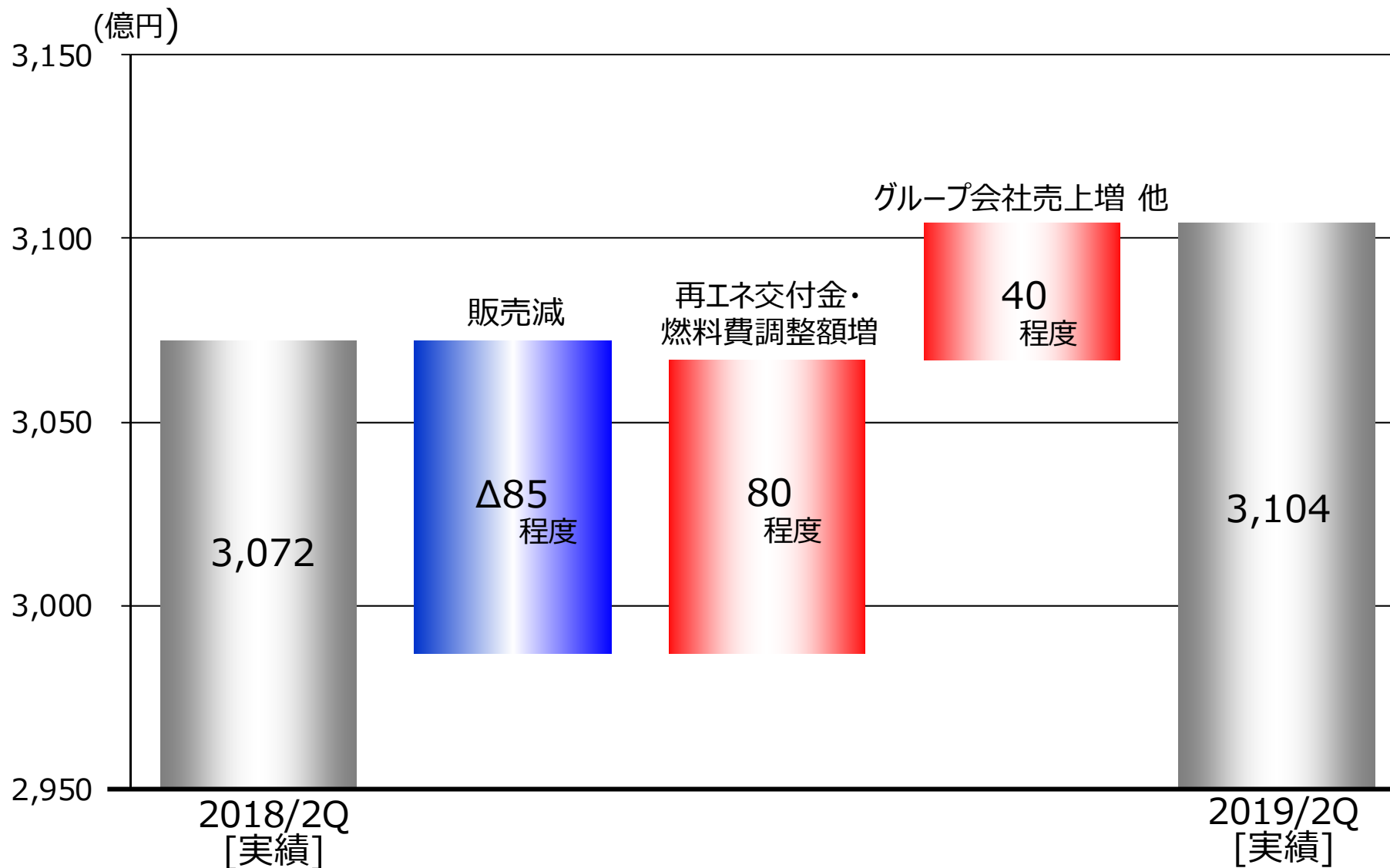
2年連続の増収増益

4年ぶりの減収増益

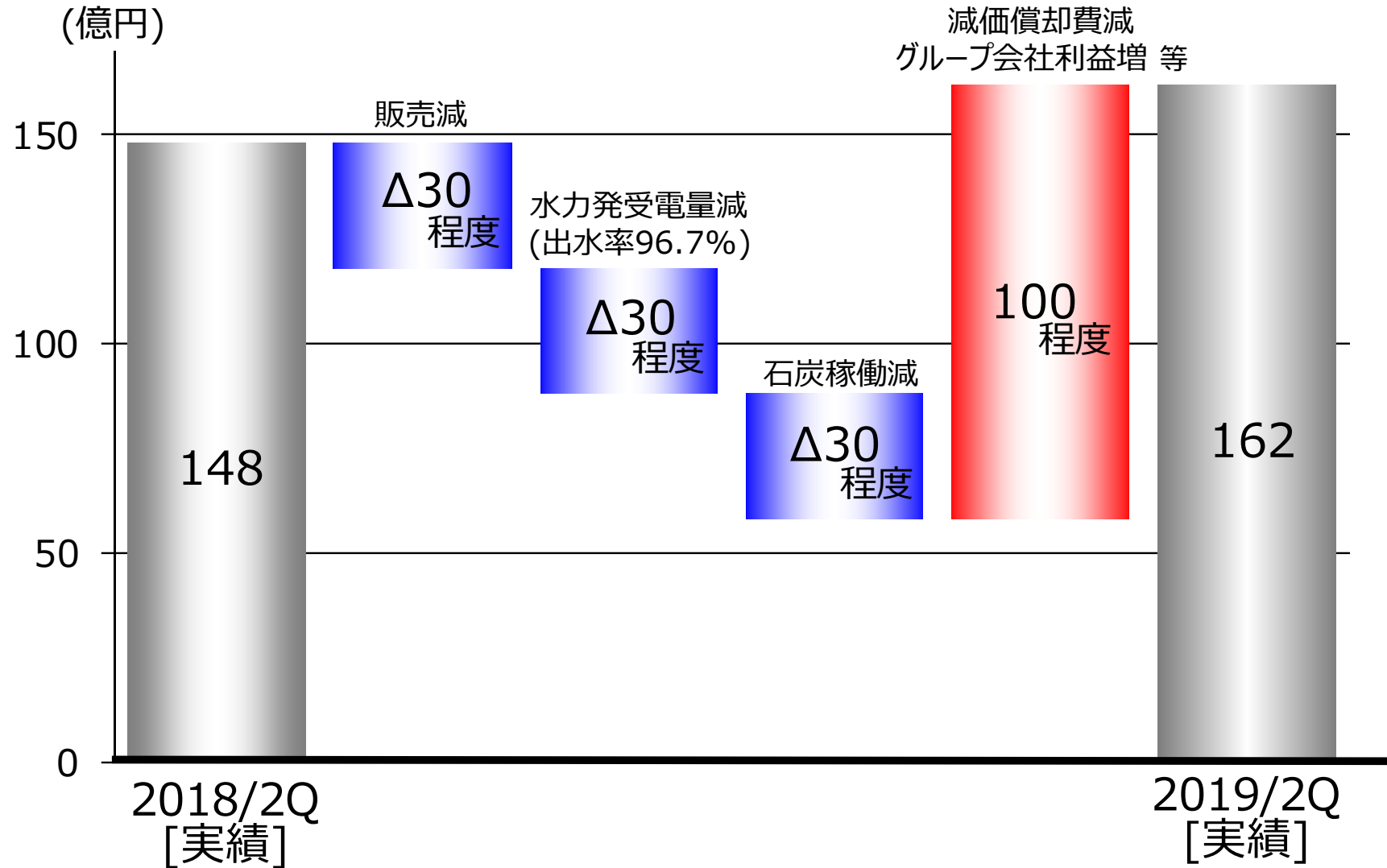
《2019年度中間配当》

⇒ 石炭火力発電所の計画外停止等を踏まえ、公表どおり「無配」と決定。

連結売上高の変動要因 (前年同期対比+32億円[3,072→3,104])



連結経常利益の変動要因 (前年同期対比+13億円[148→162])



2019年度 業績予想および期末配当予想

				(億kWh, 億円)	
		2019年度 見通し(A)	前回予想 (7/31公表)(B)	増減 (A)-(B)	(参考)2018年度 実績
総販売電力量		305	305	-	304
連結	売上高(営業収益)	6,200	6,200	-	6,229
	経常利益	200	200	-	66
	親会社株主に帰属する 当期純利益	120	120	-	25
個別	売上高(営業収益)	5,700	5,700	-	5,755
	経常利益	150	150	-	24
	当期純利益	110	110	-	24
配当予想[期末]		未定	未定	-	0円/株

(注)億円未満切捨

《見通し前提諸元》

〈為替〉

109円/\$ 程度

〈原油CIF[全日本]〉

68\$/b 程度

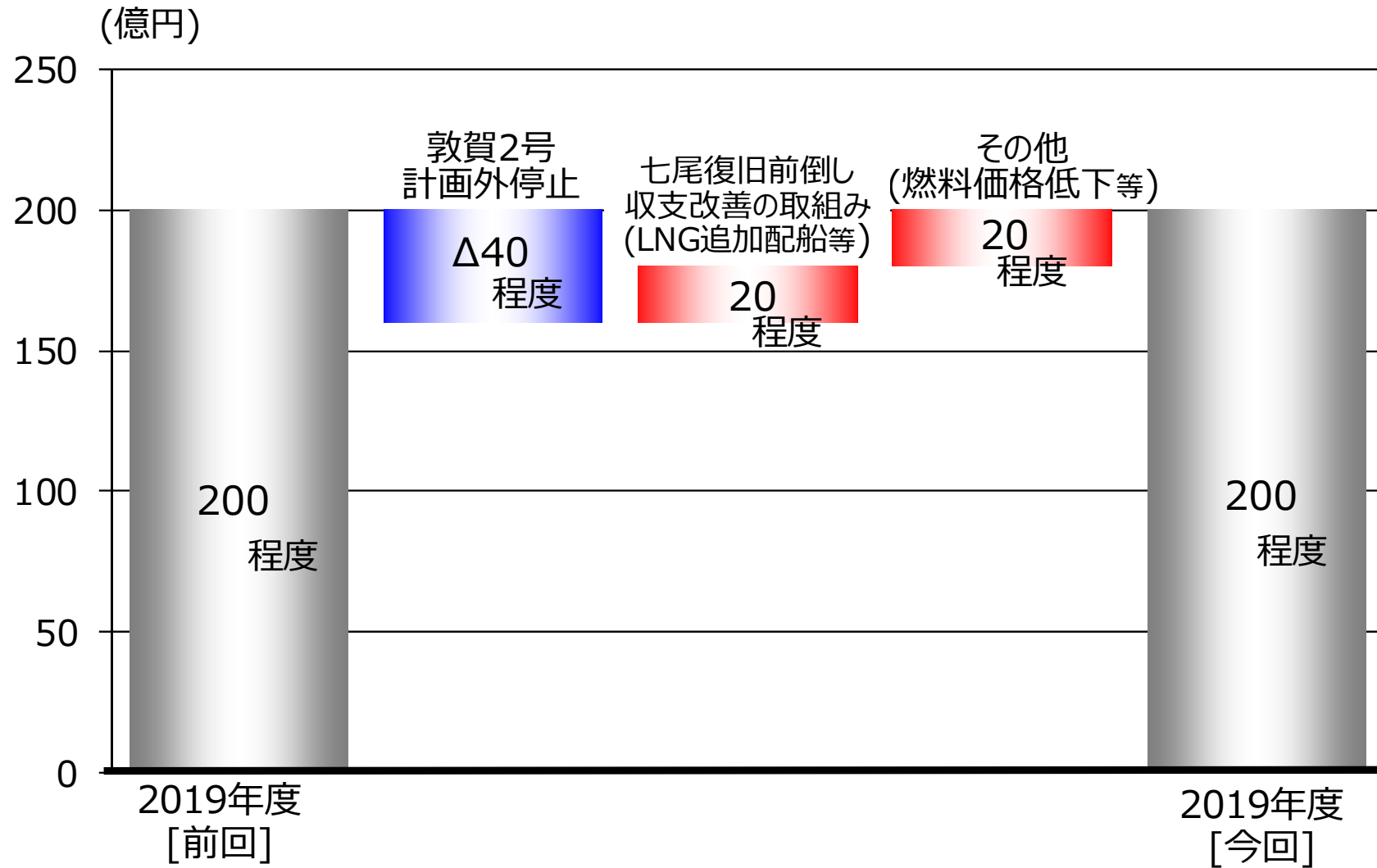
《利益予想》

⇒ 敦賀火力発電所2号機の計画外停止はあるものの、七尾大田火力発電所2号機の復旧時期前倒しや収支改善の取組み等により、前回公表値から変更なし。

《期末配当予想》

⇒ 利益見通しの達成状況等を確認しつつ判断することとし、現時点では「未定」。

連結経常利益の変動要因【見通し】 (前回予想対比±0億円 [200→200])



個別決算の概要

(億円,%)

		2019/2Q (A)	2018/2Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)	主な増減要因
経 常 収 益	電灯・電力料	2,248	2,335	Δ 86	96.3	小売販売電力量の減少
	(再エネ特措法賦課金)	(310)	(315)	(Δ5)	(98.3)	
	地帯間・他社販売電力料	249	260	Δ 10	96.1	再エネ特措法交付金・託送収益の増加
	その他収入	392	304	87	128.9	
	[売上高]	[2,862]	[2,869]	[Δ7]	[99.7]	
収益計		2,890	2,899	Δ9	99.7	
経 常 費 用	人件費	255	244	10	104.5	火力発電量の減少
	燃料費	508	560	Δ 52	90.6	
	修繕費	326	334	Δ 8	97.4	減価償却方法の変更による減少
	減価償却費	238	326	Δ 88	72.8	
	購入電力料	574	474	100	121.1	
	支払利息	39	45	Δ 5	87.0	
	公租公課	156	151	4	103.0	
	その他費用	647	619	27	104.5	
	(再エネ特措法納付金)	(310)	(315)	(Δ5)	(98.3)	
	費用計		2,746	2,758	Δ 12	99.5
経常利益		144	140	3	102.6	
湯水準備金引当又は取崩し		Δ 2	-	Δ 2	-	
法人税等		40	36	4	112.1	
四半期純利益		106	104	1	101.3	

(注)億円未満切捨

連結貸借対照表（要旨）

(億円)

	2019/2Q末 (A)	2018年度末 (B)	増減 (A)-(B)	主な増減理由（当社分）
固定資産	13,192	13,125	67	
電気事業固定資産	8,733	8,746	Δ13	
その他	4,459	4,378	81	— 建設仮勘定 338、設備竣工 Δ263
流動資産	2,114	2,606	Δ492	— 現金および預金 Δ475
総資産計	15,306	15,731	Δ424	
有利子負債	9,581	9,804	Δ223	— 社債 Δ100、長期借入金 Δ132
その他の負債	2,144	2,448	Δ303	— 未払費用 Δ133、未払金 Δ102
濁水準備引当金	206	208	Δ2	
負債計	11,931	12,461	Δ529	
純資産計	3,374	3,269	105	— 四半期純利益 106
[自己資本比率]	[21.2%]	[19.9%]	[1.3%]	
負債及び純資産計	15,306	15,731	Δ424	

(注) 億円未満切捨

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(億円)

	2019/2Q (A)	2018/2Q (B)	増減 (A)-(B)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー①	196	196	0
税金等調整前四半期純利益	164	148	16
減価償却費	254	345	Δ90
その他の	Δ222	Δ297	75
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー②	Δ516	Δ509	Δ7
設備投資	Δ490	Δ523	33
長期投資その他	Δ26	14	Δ40
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	Δ227	Δ8	Δ218
社債・借入金等	Δ224	Δ6	Δ217
自己株式の取得・売却	Δ0	Δ0	0
配当金支払額③	Δ2	Δ2	Δ0
IV. 現金等増減額 (I + II + III)	Δ547	Δ322	Δ224
○ フリー・キャッシュ・フロー(① + ② + ③)	Δ322	Δ315	Δ7

(注) 億円未満切捨

Ⅱ. 参考データ集

(参考) 主要諸元・設備投資

<主要諸元実績>

	2019/2Q (A)	2018/2Q (B)	増減 (A)-(B)
総販売電力量 (億kWh)	150.2	152.2	Δ1.9
為替レートの (円/\$)	108.6	110.3	Δ1.7
原油 CIF [全日本] (\$/b)	68.9	73.8	Δ4.9
出水率 (%)	96.7	104.6	Δ7.9

<燃料消費実績>

	2019/2Q (A)	2018/2Q (B)	増減 (A)-(B)
石炭 (万t)	265	285	Δ19
重油 (万kl)	2	11	Δ9
原油 (万kl)	0	8	Δ8
LNG (万t)	22	10	13

<主要諸元 (年度見通し) >

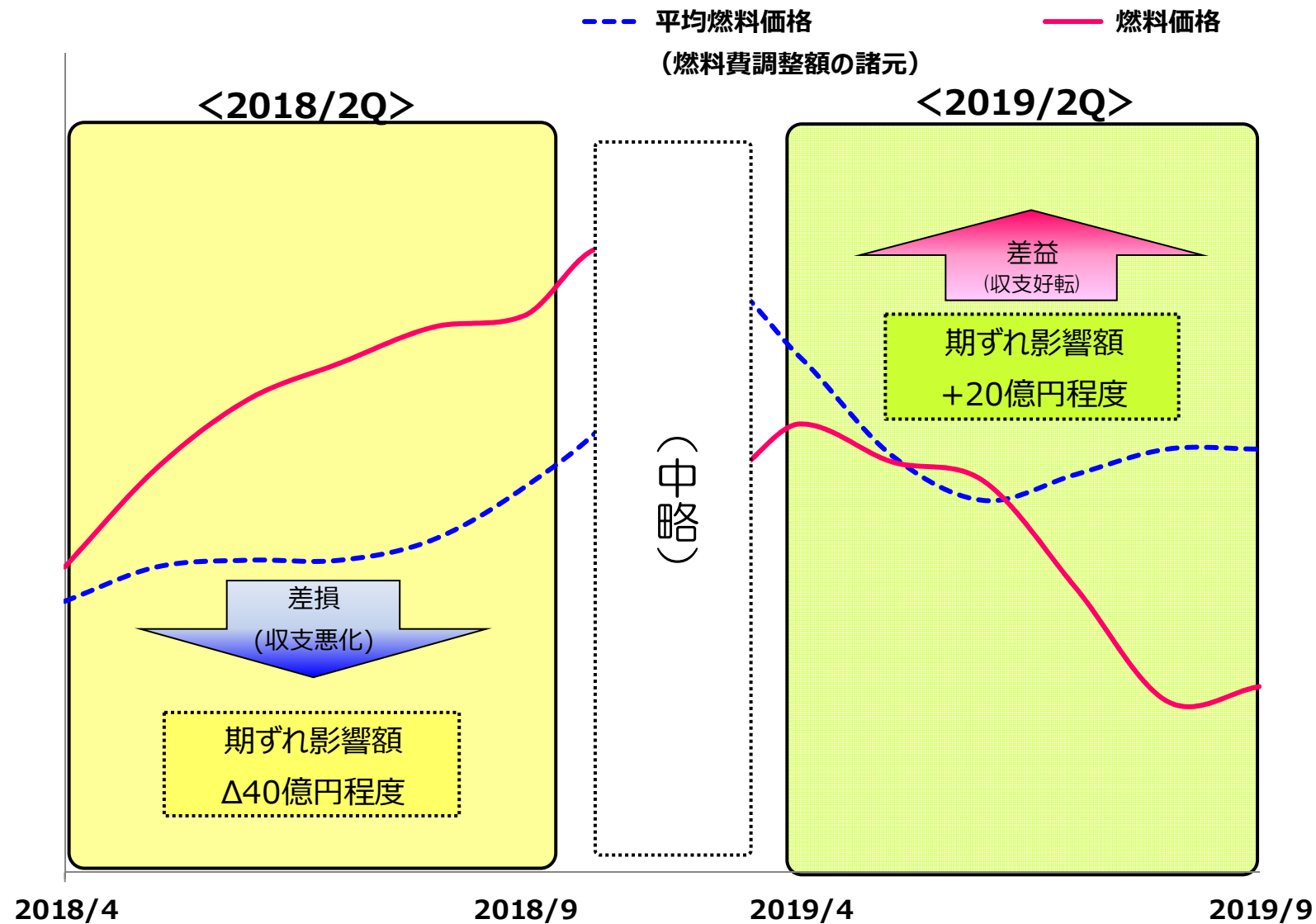
	1・2Q実績	3・4Q予想	2019年度
総販売電力量 (億kWh)	150.2	155程度	305程度
為替レートの (円/\$)	108.6	110程度	109程度
原油 CIF [全日本] (\$/b)	68.9	68程度	68程度

<設備投資>

		2014	2015	2016	2017	2018	2019 見通し
設備投資額	[連結]	1,189	995	948	1,090	1,029	900程度
	[個別]	1,157	979	905	1,036	937	

(注) 億円未満切捨

(参考)燃料費と燃料費調整額の期ずれ影響イメージ[実績]



(注)当該期ずれ影響は、実際の燃料費調整額と燃料価格の適用に遅れが無いと仮定した場合の金額であり、実際の燃料費等により算定される収支影響とは異なる。

(参考) 決算関係データ

<損益計算書関係>

(億円)

		2014	2015	2016	2017	2018
売上高	[連結]	5,327	5,445	5,425	5,962	6,229
	[個別]	5,130	4,941	4,976	5,491	5,755
営業利益	[連結]	399	381	105	148	128
	[個別]	352	287	25	53	45
経常利益	[連結]	223	280	20	26	66
	[個別]	181	189	△32	△56	24
当期純利益※	[連結]	89	128	△6	△4	25
	[個別]	66	87	△18	△41	24

※ 2015年度以降 連結は「親会社株主に帰属する当期純利益」

(注) 億円未満切捨

<貸借対照表関係>

(億円,%)

		2014	2015	2016	2017	2018
総資産額	[連結]	14,794	15,093	15,180	15,887	15,731
	[個別]	14,194	14,589	14,606	15,265	15,089
純資産額	[連結]	3,442	3,340	3,276	3,276	3,269
	[個別]	3,028	2,971	2,866	2,805	2,802
自己資本比率	[連結]	22.7	21.5	20.8	19.8	19.9
	[個別]	21.3	20.4	19.6	18.4	18.6

(注) 億円未満切捨

- ・億円未満の数値は切捨て表示をしております。
- ・本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を伴う将来に関する予想であります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。
- ・本資料は、あくまで当社の経営内容に関する情報の提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・内容につきましては、細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではなく、記載された情報の誤りおよび本資料に記載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

お問い合わせ先

北陸電力株式会社 経理部 財務チーム

〒930-8686 富山市牛島町15番1号

TEL : 076-405-3340、3336 (ダイヤルイン)

FAX : 076-405-0127



北陸電力株式会社

インターネットホームページの当社アドレス
インターネットメールの当社アドレス

<http://www.rikuden.co.jp/>
pub-mast@rikuden.co.jp